

弥富市事務事業評価シート 平成30年度実施事業対象

No.	55	7	事務事業名	中学校教育補助事業	細事務事業名	各中学校事業	公的関与	2	シート作成日	平成31年6月25日							
課名	学校教育		グループ	学校教育	担当課長名	渡邊一弘	シート作成者名	岩田繁樹									
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
	<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等							
総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ			実施計画		事業の開始・終了										
	施策項目	学校教育の充実			<input type="radio"/> 1 該当		年度 ~ 平成		年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし								
	主要施策	生きる力の育成を重視した教育活動の推進			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		弥富市補助金等交付規則								
個別計画																	
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)												
	中学校生徒の保護者の負担軽減				豊かな人間性の育成に向け、学校教育事業に補助を行い学校教育の充実を図ります。												
事業の内容	学校教育事業への補助金交付(日本スポーツ振興センター負担金、修学旅行、総合学習、芸術鑑賞、選手派遣等)																
成果指標	①	指標名	学校教育の充実に関する市民の満足度				②	指標名									
		指標設定の考え方	平成24年度(23.2%)の30%増を目指す。					単位	%	指標設定の考え方							
		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度		平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度							
		実績	31.4	実績	—	目標		※	目標	30	実績		実績		目標	※	目標
		目標	28	目標		目標			目標		目標		目標		目標		目標
予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費				
直接事業費			平成 29 年度決算額		平成 30 年度決算額		平成 ※ 年度予算額										
	国・県支出金	千円		千円		千円											
	地方債	千円		千円		千円											
	その他特定財源	千円		千円		千円											
	一般財源	12,316 千円		11,127 千円		千円											
	計(A)	12,316 千円		11,127 千円		0 千円											
人件費(B)	正職員工数・経費	0.063 人		0.063 人		人											
		435 千円		435 千円		0 千円											
	臨時職員工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円										
全体事業費(A+B)	12,751 千円		11,562 千円		0 千円												

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価					
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	各種学校活動、生徒指導、部活動等に対し、一定の補助を行うことで生徒の健全な育成を図るための事業です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	学校生活の健全な運営には必要な事業です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		生徒には一定の効果があり、今後も継続が期待されます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	生徒の人数割り、均等割り等で補助していますが、事業区分ごとの補助であるため事務が煩雑となっています。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A				
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等						
	当面の課題	各事業の生徒保護者負担を軽減し、より充実した事業内容とする必要があります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)								
	課題解決のための改善計画	適宜事業内容の精査を行い、適切な事業執行に努めます。					中学校教育補助事業については、生徒の保護者負担を軽減し、より充実した事業内容とする必要があります。時代に即応した補助金のあり方や補助額の算定方法を検討する必要があります。これらを踏まえ、適切な予算化と事業執行に努める必要があります。								
	備考														